

会議ステーションの接続

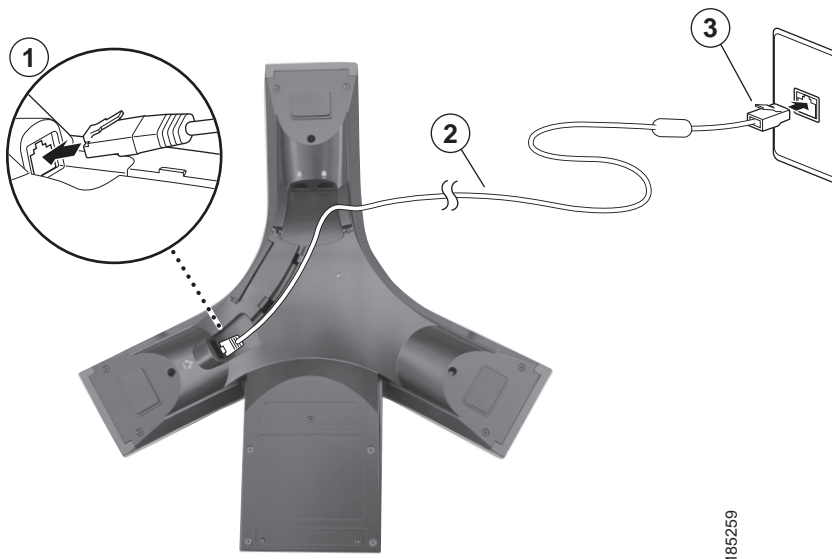
システム管理者は、通常、新しい Cisco Unified IP Conference Station 7937G を社内 IP テレフォニー ネットワークに接続します。これに該当しない場合は、次の図と表を参照して、会議ステーションを接続してください。

会議ステーションのネットワークへの接続

次の図と表は、会議ステーションをネットワークに接続する方法を示しています。



(注) 複数の会議ステーションを接続する構成はサポートされておらず、動作しません。

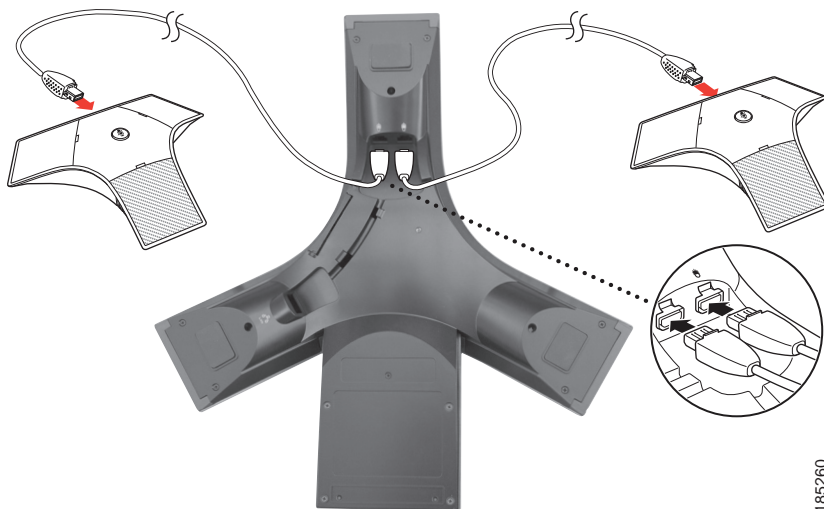


185259

1	ネットワーク ケーブル (フェライト ビーズなし) の端と会議ステーション底面の RJ-45 ポートとの接続
2	ネットワーク ケーブル (25 フィート)
3	ネットワーク ケーブル (フェライト ビーズ付き) の端と LAN ポートとの接続

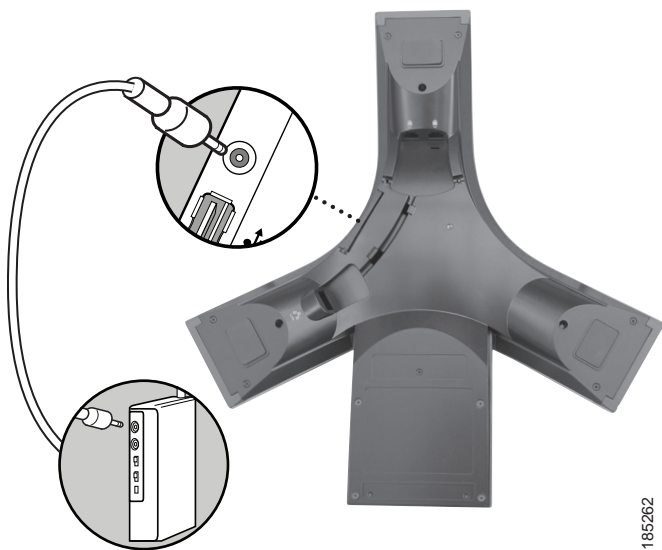
オプションの外部マイクロフォンの接続

オプションの外部マイクロフォンを接続できます。次の図を参照してください。



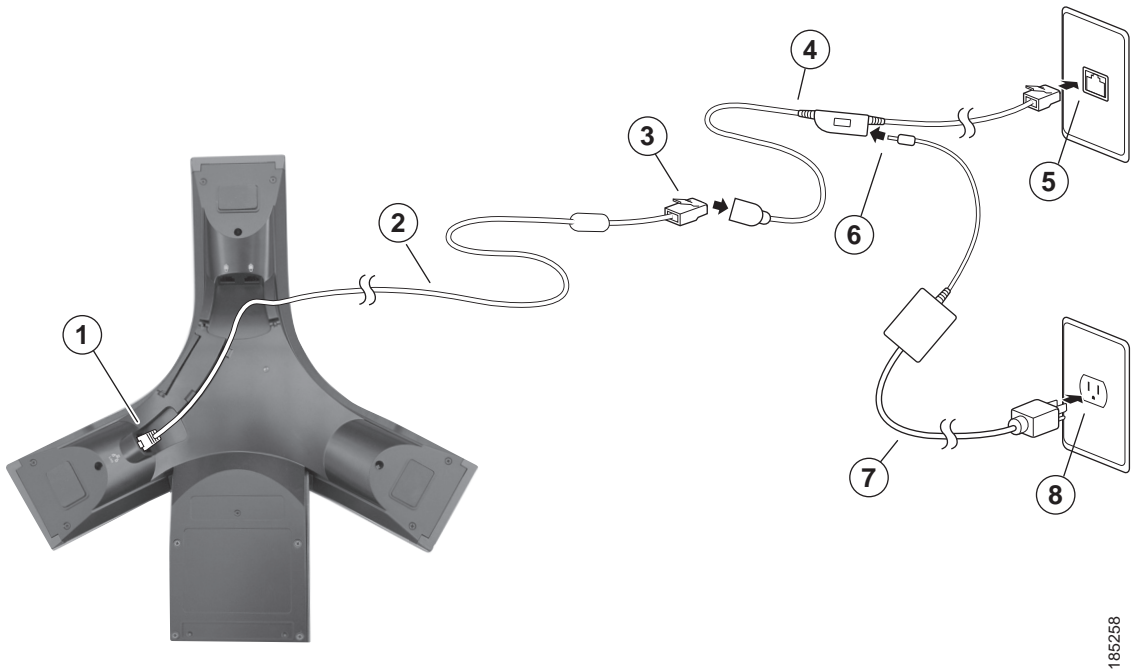
オプションのモバイル会議ステーション デバイスの接続

オプションの外部モバイル会議ステーション デバイスを接続できます。次の図を参照してください。



オプションの外部電源を使用した会議ステーションの接続

外部電源を使用して会議ステーションをネットワークに接続する場合は、電源インターフェイス ケーブルと外部電源を使用する必要があります。以下のアイテムはオプションで、会議ステーションのパッケージには同梱されていません。次の図と表は、外部電源を使用する場合に会議ステーションをネットワークに接続する方法を示しています。外部電源の使用の詳細については、システム管理者に問い合せてください。



185258

1	ネットワーク ケーブル (フェライト ビーズなし) の端と会議ステーションの RJ-45 ポートとの接続
2	ネットワーク ケーブル (25 フィート)
3	ネットワーク ケーブル(フェライト ビーズ付き)の端と電源インターフェイス ケーブルとの接続
4	電源インターフェイス ケーブル
5	電源インターフェイス ケーブルと壁面 LAN ポートとの接続
6	電源インターフェイス ケーブルと外部電源との接続
7	外部電源
8	外部電源の壁面コンセントへの接続

TAPS（内線番号自動登録システム）への登録

会議ステーションをネットワークに接続した後、システム管理者から、Tool for Auto-Registered Phones Support (TAPS) を使用して会議ステーションを自動登録するように要求される場合があります。TAPS は、新たに会議ステーションを接続した場合、または既存の会議ステーションを交換した場合に使用できます。TAPS に登録するには、会議ステーションをアクティブにし、システム管理者によって提示された TAPS 内線番号を入力し、ボイス プロンプトに従います。地域コードを含む、完全な内線番号を入力する必要がある場合があります。会議ステーションに確認メッセージが表示されたら、電話を切ります。会議ステーションが再起動します。